

2021年度通常公募 団体情報シート				
団体名	一般社団法人全国食支援活動協力会		団体web サイトURL	https://mow.jp/
申請事業名		申請受付番号	2108	
主題	食支援システム×重層的な支援による居場所づくり事業		申請事業の分野①	②イノベーション企画支援事業
副題	ネットワーキングが拓く、食を通じた地域社会づくりへの挑戦		申請事業の分野②	-
		申請事業の分野③	-	
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	1)子ども及び若者の支援に係る活動	領域②	2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
分野①	-	分野②	-	
①	経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	⑤	社会的孤立や差別の解消に向けた支援	
-	-	-	-	
領域③	3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	領域④	未記入	
分野③	-	分野④	-	
⑥	地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援	-	-	

申請事業概要
居場所をプラットフォームとした住民参加による生活支援の広がりに着目し、地域資源をくみ上げる・仲間をくつなく・様々なサービスをくみ出す居場所をつくる。さらに居場所を経済的、人的、関係資本の観点から可視化を試みることで、居場所の社会的価値及び持続可能なモデルを提示し、中間支援組織を通じて全国に普及を図る。住民目線で住民の声を傾け、地域特性にあった支援を考える居場所実施主体と並行して、支援対象地域を広く捉え、必要な情報や資源を組織設計できるコーディネート機能を持つ人や中間支援組織、物事を全体から捉える視点を持つ全国域で活動する中間支援組織、から構成される重層的な支援体制によって実施する。

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日 設立年月日 法人格取得年月日	1986/5/1 2013/6/6
2	●団体概要 団体概要	住民主体で取り組む食支援活動団体の中間支援組織として活動。(1)ネットワーク形成支援(連絡会議の開催、多機関の協働を推進する「食でつながるフェスタ」開催支援)/企業等支援団体とのマッチング(助成制度の運用、寄付物品の給送)等(2)啓発・研修:情報発信(運営・教本の作成、研修開催・講師派遣)等(3)相談窓口の設置:助成制度や関連機関の紹介等(4)食を通じた居場所の重層的支援として、全国・地域レベルの中間支援組織の連携
3	●代表者情報 代表者名 代表者の役職 代表者名 2 代表者の役職 2	石田 博子 代表理事 - -
4	●役員 役員の数 (その内) 監事/監査役・会計参与の人数 置いている監事のうち公認会計士または税理士の人数	8人 2人 1人
5	●事務局職員 職員・従業員合計 以下、職員・従業員の内訳 常勤・有給・有期 常勤・有給・無期 常勤・無給(有期・無期) 非常勤・有給・有期 非常勤・有給・無期 非常勤・無給(有期・無期)	7人 0人 6人 0人 0人 1人 0人
6	●資金管理体制 決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	はい
7	●区分経理・帳簿 1.必要な会計帳簿が備えられている 2.業務別に区分経理ができる体制である	はい はい
8	●監査 年間決算の監査を行っているか	①監事を実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	こども食堂等居場所実施団体229団体 中間支援団体43団体
2	前年度の助成総額 (円)	93,568,146円
3	<p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>1) 2002年～2020年度 明治安田生命保険相互会社「地域支え合い活動助成プログラム」審査 2) 2010年～現在 公益財団法人みずほ教育福祉財団「配食用小型電気自動車寄贈事業」団体推薦 3) 2017年～現在 公益財団法人キュービーみらいたまご財団「食を通じた居場所づくり助成」運営事務局受託 4) 2018年 三菱電機株式会社 SOCIO-ROOTS基金設立25周年記念基金「こども食堂拠点整備応援プロジェクト」助成事務 5) 2019年～現在 yahooネット基金プロジェクトオーナー；寄付サイトの運営 6) 2020年度 毎日新聞東京社会事業団冠基金「こども食堂運営継続応援プロジェクト」助成事務 7) 2020年度 王将フードサービス冠基金「食を通して子どもの笑顔をつなごう」助成事務 8) 2020年度 共に支え合う地域社会づくりへの功績として、厚生労働大臣賞を受賞 住民参加による地域福祉促進の活動や子どもの居場所づくり支援の活動に対し、案件発掘から助成事業の企画、助成事務運営までを企業・財団と協働で行っている。本会は草の根の実践団体と距離が近く、現場団体や運営者の抱える課題・ニーズを熟知しているという強みがある。 上記3) 公益財団法人キュービーみらいたまご財団「食を通じた居場所づくり助成」運営事務局受託を例に挙げると、財団との連携により、2020年3月2日より政府から全国の小中学校・高等学校に臨時休校が要請されたことを受け、「新型コロナウイルス対応特別助成」のスピーディな公募・助成（6月末に助成決定）につながった。合わせて、yahoo ネット基金では2万人から応援いただき、コロナ禍で活動を続ける子どもの居場所運営団体や居場所を支援する中間支援団体に迅速に活動資金を届けることができた。地域で最前線に立つ団体に寄り添い、必要な解決策に取り組んだ成果であるといえる。</p>	

誓約確認等		システム入力
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
	業務3の確認	チェックあり
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり